







平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 北九州市 】

1 実践テーマ	【 V 】
2 実施対象者	北九州市立八幡小学校 全学年・保護者 児童287名・教員20名・保護者若干名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 () ② 行事名 (140周年記念事業) ③ その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・ アスリートと接するスポーツキャスターの講話を通して、スポーツの楽しさとアスリートの努力について考える。 ・ 児童一人一人が、生涯スポーツに関心をもち、体力向上の取組を継続して実践しようとする心情や態度を養う。
5 取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 体育委員会の「おもしろ体力測定」や購入した立ち幅跳びマット及び反復横跳びマットを体験し、自分の体力について見直す。 <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;">      </div>

	<ul style="list-style-type: none"> ・ アスリートの日常や努力していることについて、スポーツキャスターから話を聞く。 
<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本事業の取り組みを計画するにあたり、スポーツ選手と日常的に接するスポーツキャスターの講話を聴くことにより、目に見えないところで努力していることや夢をもつことの大切さについて考えることができた。 講演会では日本代表の野球チームにおいての話をしていただいたので、オリンピックへの関心は高まった。児童は流暢な話しぶりに引き込まれながら、プロ野球選手の陰の努力や強い思いに触れることができた。特に「夢をもち、強い気持ちでやり続ける。」こと「感謝の気持ちを忘れない。」ことについて児童に語りかけていただいたおかげで、子どもたちは今の自分を振り返ることができ、「今を大切にしていこう」という気持ちをもつことができた。 <p><児童の感想></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 今日、5時間目に八幡小学校出身の西田たかのりさんが学校に講演をしに来てくれました。私の夢はバスケットボールの選手なので、野球選手と同じで心を強くしたいと思います。甲斐選手は、野球選手にとってマイナスとなる「身長の高さ」を「俊敏な動き」というプラスに変え、今では日本代表の選手に選ばれるまでに成長しました。その間にたくさんの努力をしたのだろうなと思いました。 ○ 「努力したことは絶対に無駄にならない。」と言っていたので、これからは何でも挑戦して、努力していきたいと思います。 ○ 西田さんのお話は、とても胸にささりました。甲斐選手のお話で、「心は熱く、頭は冷静に。」という言葉がありました。本当にそうだなと思いました。また、努力やあいさつ、感謝の気持ちも大切だとおっしゃっていたので、それを大切にこれから生きていこうと思います。
<p>7実践において工夫した点(事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本校の140周年記念事業と本実践を関連付け、本校の卒業生でスポーツキャスターの方に、選手の素顔や陰の努力について話をしていただいた。 ・ 講師と事前に打合せをしたことで、児童に伝えたいことを共有することができた。 ・ フロアに演台を置き、より身近な人というイメージをもたせた。 ・ 低学年も講演会に参加することを考え、講演時間を40分と短くしていただいた。(その後にじゃんけん大会を行った。) ・ 事前に西田さんへの質問を児童から集め、講演会中に質問コーナーを設け、そのコーナーの中で西田さんに質問箱から無作為に選び、答えていただくことで、児童の興味・関心を高めることができた。 ・ 講演の最後に野球を中心としたスポーツクイズを出すことにより、児童のスポーツへの関心をより高めることができた。
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講演内容について低学年から高学年までが理解できる内容にさせていただくように依頼した。(講師の方は話しづらかったらう。) ・ 講演をしていただく講師を探すことが難しかった。
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実施予定なし